

## サイエンスフェスタ

6月16日(土)、理数科1・2年生が、イオン隼人国分店で、幼児から小学生を対象に理科体験教室を実施しました。このサイエンスフェスタは、地域の理数教育力の向上をめざす地域貢献活動の一環として、本校理数科が平成27年度から実施しているものです。参加した子供たちは、空気砲、吹き矢、液体窒素、ビー玉、スライムの5つのブースで、それぞれ楽しそうに活動していました。指導者として臨んだ本校生にとっても、**子供たちに理科の楽しさを伝えるにはどうすれば良いか工夫する中で、異世代とのコミュニケーション力を向上させる**ことができ、大変意義あるイベントとなりました。



### 参加者の感想

- ① 理科が好きなので、いろいろと学べてよかった。
- ② 理数科のイベントをいつも楽しみにしています。  
みなさん一生懸命でよかった。がんばってください。
- ③ とにかく楽しい理数科。がんばれ!



### 埋蔵文化財調査センター講演 ～世界に誇る霧島学Ⅱ～

6月18日(月)のグローバルサイエンスでは、文化財調査センターの立神倫史先生に「**上野原遺跡の南九州の縄文文化**」と題する講演をしていただきました。講演の中で、上野原遺跡の特色や発掘の手法、縄文人の生活の様子等とともに、炭素14年代測定による遺物や地層の年代測定に関する最新の技術についても大変貴重な話をしてくださりました。**考古学の世界にサイエンスを見出し**、興味を持った生徒の中には、課題研究の探究材料とする生徒も現れるかもしれません。



上野原遺跡



